

私たちに示してくれたのです。体育館で見せてくれた動画や写真は、どれもが彼の笑顔でいっぱいでした。暗くなっても仕方がない。前を向こうということなのです。誰もがそれぞれ悩みは持っているものです。それでも前を向いて進むことを教えられた気がします。彼は、今回の世界選手権での11位には満足していないようです。再びパラダンスを練習し、世界1位を目指すようです。きっと、また金井中に来て報告会を開いてくれると思います。それまで私たちも応援して行きましょう！がんばれ持田温紀！！講演会後に生徒のみなさんに書いてもらった感想の一部を掲載しておきます。

- ・今回の講演の中で一番心に残ったのは「夢は追いかけて目指すのではない。夢は自分で描くことだ」という言葉です。これからもがんばって下さい。(1年)
- ・私は先輩の話聞いて、人は助け合って生きていること、心と体はつながっていることを改めて実感しました。また、私は持田先輩の踊っている姿を見てすごく楽しそうだなと感じ、すごくあこがれを持ちました。(1年)
- ・私は難しい壁に直面するとすぐに諦めてしまうことが多いのですが、持田さんの話を聞いて、不可能なことは一つもないのではないかと思ひ、諦めそうになっても頑張ろうと思ひました。今後も頑張ってください。応援しています。(2年)
- ・今日の持田さんの話を聞いて、たとえケガをしてもチームのために努力したり、新たな事に挑戦したりして自分から逃げない精神がすごいと思ひました。(2年)
- ・私は中3で一番大変な時期にさしかかっています。今日の仲間がいることの大切さや、支えてくれる人のありがたさを改めて感じました。そういう人がいるからこそ自分は頑張れているのだと思ひ、今後の受験へのやる気になりました。(3年)
- ・本日はありがとうございました。ネガティブな時は悪い事に目がいくけど、明るい気持ちの時は良い事にたくさん気づけると言っていたのが心に残りました。また、周りの人たちに感謝して大切にしていこうと思ひました(3年)

生徒のための「みんなの会」が発足！

「PTA」という言葉に、保護者のみなさんはどのようなイメージを持たれているでしょうか。「仕事を勝ってに押しつけられる」「何度も学校に来なければならない」「仕事を休まなければならない」などいろいろなイメージがあると思ひます。どちらかともいえない良いイメージではありませんよね。現在の日本の社会は、多くの家庭がご両親とも仕事を抱えていて自由のきく時間がないのが普通です。現在本校PTA非会員の方が3割近く近いという現状は当然だと思ひます。そのような現状の中で、私はPTAの改革をお願いしていき、数年前からPTAの役員の方々とは、削減していき、PTAのイメージアップからです。その会は、いわば「金井中に通学する保護者の会」です。以前のPTAは、一部の方が委員として活動する形でしたが、今回は委員会をなくして、学校が必要なことに、保護者の方へお願いしてボランティアとして参加してもらうようにします。その時都合が悪ければ参加しなくてもかまいません。ですから年間を通じて仕事をすることがなくなります。ここが今までのPTA活動とは大きく違う点です。また、学校としては保護者の方に行っていたく仕事をとにかく削減することにしました。学校でできることは学校が行うという考え方です。このようなことになると、PTAそのものがいらぬという考え方が出てきてもおかしくありません。でも、私は「保護者のみなさんが学校に関わる会」は必要だと思ひています。その理由は次の2点です。

1. 保護者のみなさんが地域の方々につながっていて欲しい！

・金井中学校は地域の避難場所となっています。大きな災害があった場合は、みなさんもこの場所に避難することになるでしょう。場合によっては、数日間過ごす事になるかもしれません。その時、私を含め教員は来られない可能性が考えられます。そうなれば、避難場所の運営は金井町内会を中心とした地域の方々で行っていただくこととなります。本校では、年間で十数回地域の方をお招きした学習を行っています。その時、保護者のみなさんにお手伝いのボランティアをお願いしています。そこで地域の方々顔見知りになることができます。いざという時に、一人でも顔見知りの人がいれば心強いものです。そのためにも、ボランティアとして関わっていく意味は大きいと思ひます。

2. ボランティアに来ること学校と関わっていただきたい！

・学校に来られることは、年間にそれほどないと思ひます。1回でも来ていただければ学校の様子がわかると思ひます。我々教員が気がつかないことが見えるかもしれません。学校は子どもたちのものであり、保護者のみなさんのものです。ぜひ学校の様子や学校の活動を見てもらいたいのです。

★先日、PTA臨時総会を開催し、大幅な変更案を承認していただきました。私は、これを土台にして、保護者のみなさんが関わりやすい会へと毎年変更を重ねていけばいいと思ひます。「すべては子どものために」をスローガンに、ぜひご協力をいただければありがたいです。みなさんに無理のない「みんなの会」を作っていきます。